

合唱団ホームページアドレス <http://www.wiengifu.org>

音楽とは 横への感性なり!

8

月号

2019年8月1日  
編集・発行/  
ウィーン岐阜合唱団

## 第22回定期演奏会を終えて

ウィーン岐阜合唱団 団長 臼井 博育

昨年同様、前日から台風に見舞われ大変心配しておりましたが、お客さまに影響もなく無事演奏会を開催できた事は、演奏会の成功を予感させるものでした。

心配していたお客さまの入りは714人で例年より若干少なめではありましたが、700人台は確保する事ができました。毎回行っております被災地支援は、真由子先生の丁寧な現地事情の説明もあり、84,673円の義援金が寄せられ、福島県へ送らせていただきました。

さて、「水のいのち」の楽譜を1月に頂き7月の演奏会までの間、岐阜・大垣の練習、合宿、強化練習等を含め延べにして約120時間の練習を行っています。岐阜・大垣と分けて考えたとしても大変多くの練習時間が確保されています。声楽、ピアノ伴奏等充実した指導陣、その指導陣を率いる平光先生のご努力があり、はじめて演奏会へと導かれていると思います。

今回の演奏会、皆さんは如何でしたか。「水のいのち」の最終章でオケの演奏が終わるや否やブラボーの声と共に称賛の拍手が沸き起こりました。これは演奏中からもその予兆が感じられました。組曲でありながら楽章の終わる都度拍手があり、平光先生も軽く一礼されていました。その拍手は、「良かった」「素晴らしい、もっと聴かせて」と私には聞こえ、タクトに集中度が増しました。また、演奏会終了後私にも多くのお客さまからお褒めの言葉があり、真由子先生からも各パートの声が良くまとまり、全体として響きのある良い合唱になっていた、と嬉しいコメントをいただきました。

「水のいのち」は、合唱組曲として最高峰に位置すると言われる曲だけあって大変難解で、音が取れるようになってもこの曲をどのように理解し自分の心をどのように入れ込むの

か、詩をどう理解するのかその難解さに暫し立ち往生しました。多くの方の団ニュースへの投稿記事を読みその中でも、5月号の団員の記事6月号の平光先生の記事により曲に対する向き合い方が少し分かるようになりました。高田三郎先生の「天国からのメッセージ」を読みその一節を引用させていただくと、

そして、水の「魂」とは、低い方へ流れていく性質の事ではなく、反対に「水たまり」は「空を映そうとし」、「川」は「空にこがれるいのち」なのであって、それはまた、私たちの「いのち」でもあり、この組曲の主題でもあるのだ。と、この一節からでもこの曲の持つ深淵を垣間見る事が出来ま

す。全てを受け入れる「海」、どこまでも青く広がる「空」、輪廻転生する全ての「いのち」、それは人に対する地球からのどのようなメッセージなのでしょう。

この曲の「いのち」、「魂」をお客さまにどの様にお伝えするのか。曲に対する解釈、考え方は個々の団員により違うと思いますが、それをどう表現するかは平光先生の微に入り細にわたる指導を忠実に守り、体現できるようにすることです。和子先生、真由子先生から体を使った発声のテクニックを学んで、いかに良い響きのハーモニーにしていくかが重要であり、今後の大きな課題です。

ウィーン岐阜合唱団の夏の定演が終わりました。また、8月から新たな取り組みのはじまりです。冬の第九演奏会に向けて、第九、ナブッコ、大地讃頌等の練習が開始されます。8月から新たな第一歩を多くの団員と共に歩み始めたいと思います。よろしく願いいたします。

### ウィーン岐阜合唱団関連の8月以降の行事予定として、

◎9月15日「ウィーン岐阜管弦楽団」との夢の協演(サラマン カホール)

◎10月27日、28日紅葉ツアー(福井県)

◎11月24日 垂井町音楽祭(第九)への参加(垂井町)

◎12月15日 飛騨高山千人の第九への参加(高山市)

◎12月22日 第九演奏会(長良川国際会議場)

団員の皆さんには都合のつく限りできるだけ多くの参加をお願いします。

最後に、定期演奏会の開催に当たりお手伝い頂きましたご家族の皆様、チケットを頑張って販売して頂きました団員の皆さん、準備の為に多くの時間を割いて頑張って頂きましたスタッフの皆さん、各担当の皆さん演奏会を開催できた事は、演奏会の成功を予感させるものでした。

# 合唱団の皆様有難うございました！ 高田先生に感謝！

広島・呉市在住 松本正俊

(松本正俊先生からのご投稿です。)

この度は、私の敬愛する平光先生の指揮で、高田三郎先生の名作「水のいのち」を合唱団の一員に加えて頂いて歌うことが出来たことを心からお礼申し上げます。

皆様には、高田先生の弟子の一人と紹介して頂いて、何かを期待されている雰囲気にも縮みましたが、でも全く非力な私に、合唱団の皆様が温かく親切に受け容れて下さって、無事舞台上に立てたことを感謝しております。

実は、私の合唱団経験（メンバーの一人としての）は、一昨年の貴ウィーン岐阜合唱団のフォーレの「レクイエム」演奏が最初であったと言っても過言ではない浅薄なものでした。ですから、毎週練習に参加してしっかり指導者の方々の教えと訓練を受けて合唱団のメンバーの方々の心の絆とハーモニーを造って、ご一緒させて頂くのが理想的なのですが、それが叶わないのを承知で平光先生は特別に参加を許してくださいました。本当に私にとって忘れることが出来ない感動的で貴重な体験を得させて頂きました。

その二年前の体験に味をしめた私は、今回も参加させてくださいと申し上げ、許可を頂きました。皆様もそうだったと思われませんが、毎日毎日、暗譜の為、本当に苦労致しました。今まで“暗譜すること”が、こんなに大切で必須な事だったということも、この合唱団で教わりました。「年齢のせいでなかなか覚えられない」とぶつぶつ言いながらも必死で色々な工夫をして暗譜する努力を致

しました。

この自宅での自主練習の中で、いつも想起していたことがございました。それは高田三郎先生との出会いや、その後色々ご指導頂いた事、特に「典礼聖歌」の世界で色々お世話になった出来事などを思いめぐらすことが出来ました。又先生の書かれたご著書「くいなは飛ばずに」「来し方」「ひたすらないのち」の三冊を読み返し、私にとって恩師とも言うべき方の“生き方・人生”を再認識することが出来ました。そして本当に先生にはお世話になった事に感謝の念をもちつつ練習に励んだことでした。これは合唱団が、高田三郎「水のいのち」を取り上げて下さったおかげと感謝しております。

本番前日を迎えました。ウィーン岐阜合唱団の音楽を通しての温かい親しい交わり、指揮者の音楽観や生き方を本当に理解し信頼し従っていく姿等、客観的に見て異彩を放つ雰囲気の集団とご一緒出来る喜びをもって岐阜に向かいました。

本番当日、素晴らしい音楽の世界が、岐阜市民会館大ホールに現出致しました。私は音大教授の高田先生が、「君たちの演奏を聴いた人が、帰りには人が変わっているような演奏をすべきである。」と演奏科の学生に常々語っておられたという事を思い出していました。ブラボー！ご盛会おめでとうございました。

## 松本正俊先生のプロフィール

1947年2月生まれ。北海道札幌市出身。エリザベト音楽大学宗教音楽科卒業。高等学校の音楽教師6年間勤務。日本聖公会司祭として教会の牧師、大学、病院のチャプレン、幼稚園の園長などを歴任。日本聖公会聖餐式ミサ曲作曲、日本聖公会聖歌集編集委員、日本聖公礼拝音楽担当委員などを担う。

# 「水のいのち」を歌い終えて

岐阜ソプラノ浅野 啓子

「のぼりゆけ のぼりゆけ おお」と歌いあげた時の感動は何かいつもと違う。

オーケストラと共に歌うことができる演奏会はいつも充実感があり、その高揚感は他ではなかなか味わえないものである。

今回はそれに何かプラスアルファがあった。そうだ死生観というか、年のせいか自分の死を考えるからだ。人間を含めすべての生き物はいずれ死を迎える。どのような死を迎えるのか。

良く死ぬことは良く生きることと言われる。「充ち足りた死を…」本当にそうありたいと思う。

今の私の死のイメージは「よく生きたね、もういいよ」と神様が両手を広げて迎えてくれるというものだ。今まで生きてきた道のりには良いことも悪いことも、悲しいことも苦しいこともあり、善い行いをしてきたかと問われれば、ノーである。

しかし、そんな私でもここまで守られ生かされてきた。

「雨」で歌われるように恵みの雨は分け隔てなくすべての物に降り注ぐ。そして水たまりの泥水は私たちの人生そのもの、社会の不合理、弱い者や苦しむものがそのまま置かれている現状私たち人間の罪の深さを思う。それでも高みを目指そうとする小さな心がある。

川を下った水は海へ、海は天地創造の初めから何億年も水をたたえ多くの生き物をはぐくんできた。そんな海に私たちも抱かれ死を迎える。

あと何年あるかわからないが、上に向かってより良く生きていきたい。

「のぼりゆけ のぼりゆけ」と

## 定期演奏会まで【皆勤者の皆さん】

- ソプラノ:新田 ひとみさん
- アルト:山田 秀子さん

以上2名

## 音楽家の名言

ショパンは少しも現実を受け入れようとしなかった。どんな小さな光でも、それを求めようとする絶大な熱情を持ち、彼の興奮した創造力は全力を尽くして、そのわずかな光の中に太陽を認めようとしているようであった。……ジョルジュ・サンド

ジョルジュ・サンド【フランスの女流作家。華麗な恋愛遍歴と、ショパンの愛人で知られる。ショパンの創造活動に大きな影響を与えた人として知られている】

## ショパンとサンド

「人は、自分にないものを求めあい、惹かれあう。」という言葉通り、最初は反発や嫌悪感をもちながらも、いつの間にか恋愛感情が芽生えて恋に落ちることはよくあります。ショパンとサンドもまさに好対照で今風にいえば、ショパンは“草食系男子”で、サンドは“肉食系女子”といったところでしょうか。音符の中では巨人であったショパンですが、実生活は内向的で社交嫌いのマザコン青年であったようです。一方のサンドは、“男装の麗人”として社交界を賑わし恋愛遍歴も奔放な女流作家でした。見かけの派手さとは違って、好きになった人にはほとんど尽くすという優しい一面もあったので、実生活におけるショパンの精神的なひ弱さは、サンドの母性本能を大いにくすぐったに違いありません。

最初は嫌悪感すら抱いていたサンドに、ショパンは徐々に惹かれていくのでした。二人の出会いがなければ、沢山の名曲も生まれてこなかったかもしれません。

二人の恋は破局を迎えましたが、生み出された名曲が、二人の愛を永遠にかたっています。

# 8～10月練習予定

練習時間は 18:45～20:45 です(18:30 までに集合しましょう)

月 日	岐 阜	月 日	大 垣
8月 8日 (木)	長森コミュニティーセンター	8月 9日 (金)	大垣市南地区センター
8月 15日 (木)	<b>盆休暇のため岐阜休み</b>	8月 16日 (金)	大垣市南地区センター
8月 22日 (木)	長森コミュニティーセンター	8月 23日 (金)	大垣市南地区センター
8月 29日 (木)	長森コミュニティーセンター	8月 30日 (金)	大垣市南地区センター
9月 5日 (木)	長森コミュニティーセンター	9月 6日 (金)	大垣市南地区センター
9月 12日 (木)	長森コミュニティーセンター	9月 13日 (金)	大垣市南地区センター
9月 19日 (木)	長森コミュニティーセンター	9月 20日 (金)	大垣市南地区センター
9月 26日 (木)	長森コミュニティーセンター	9月 27日 (金)	大垣市南地区センター
10月 3日 (木)	長森コミュニティーセンター	10月 4日 (金)	大垣市南地区センター
10月 10日 (木)	長森コミュニティーセンター	10月 11日 (金)	大垣市南地区センター
10月 17日 (木)	長森コミュニティーセンター	10月 18日 (金)	大垣市南地区センター
10月 24日 (木)	長森コミュニティーセンター	10月 25日 (金)	大垣市南地区センター
10月 31日 (木)	長森コミュニティーセンター	11月 1日 (金)	大垣市南地区センター

## “真夏の夢”コンサートへの誘い

●期 日:8月19日(月) (15:00より開演)

●場 所:岩野田北公民館

●出演者:Vo 伴 和子 pf 平光 保 琴 小島いそえ・水野あい子・土田節子

※ お申込み:岩野田北公民館へ直接お申込み下さい (TEL058-237-2934)

### PROGRAM

- |             |                                 |
|-------------|---------------------------------|
| 1. 琴:Vo     | 荒城の月……………滝廉太郎                   |
| 2. 琴:       | 月の砂漠……………佐々木すぐる                 |
| 3. 琴:       | 小さい秋みつけた……………中田喜直               |
| 4. Vo:      | 虹の彼方に……………アーレン                  |
| 5. みんなで歌おう  | ドレミの歌……………R. ロジャース              |
| 6. pf:      | ソナタ op27 No.2「月光」(第1楽章)・ベートーヴェン |
| 7. Vo:      | 母 さ ま……………平光 保                  |
| 8. Vo:      | わが母の教え給いし歌……………ドボルザーク           |
| 9. 琴:       | おぼろ月夜……………岡野貞一                  |
| 10. 琴:      | 茶 つ み……………文部省唱歌                 |
| 11. 琴:      | さ く ら……………                      |
| 12. みんなで歌おう | 小さな世界……………ディズニー                 |
| 13. みんなで歌おう | も み じ……………文部省唱歌                 |
| 14. Vo:     | 落 葉 松……………小林秀雄                  |
| 15. Vo:     | ウィーン我が夢のまち……………シュクツインスキ         |